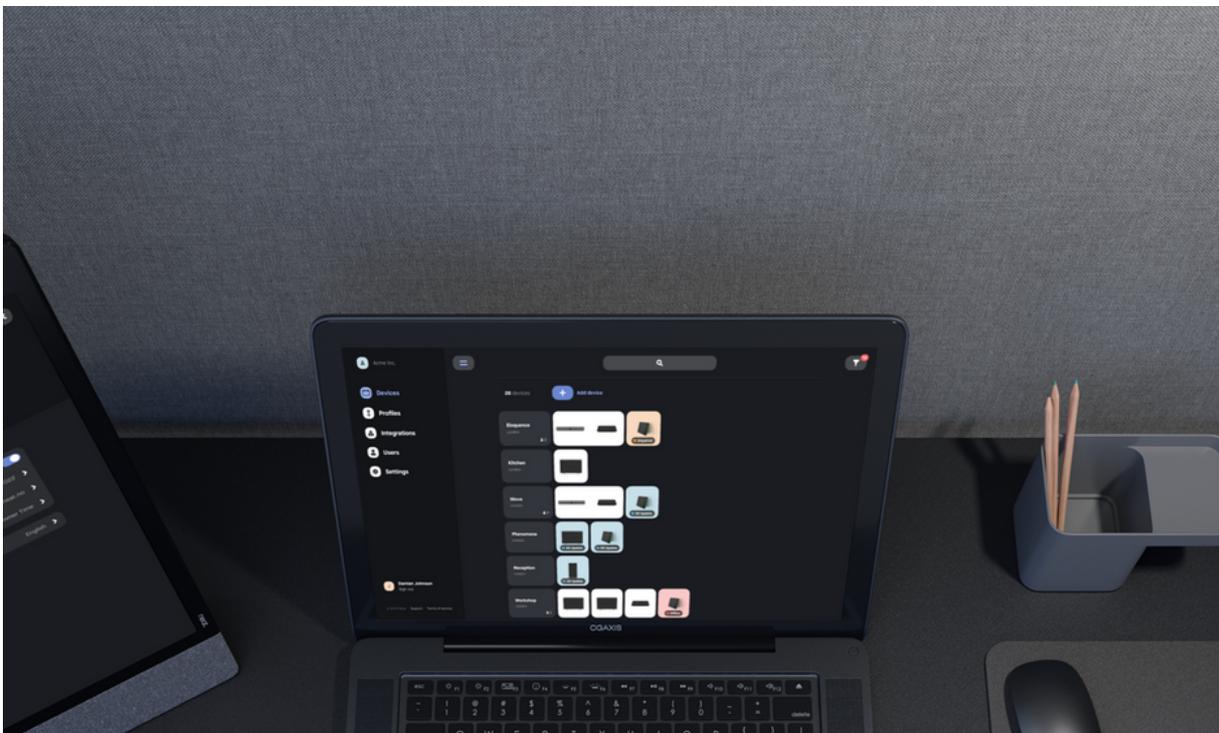


neat.

Neat Pulse Control ガイド



目次

• Neat Pulse Controlのご紹介	3
• Devices	4
◦ Device の登録	5
◦ Device の設定	8
◦ Device の更新	10
◦ Device のオプション	11
◦ Devices & リモート制御	12
• Profiles	13
• Users	15
• Settings	17
• Audit Logs	18
• Organizations	20
• Filters	21

Neat Pulse Control のご紹介

Neat Pulse Controlは、Neatデバイスの管理プラットフォームです。部屋ごとにデバイスをグループ化し、プロファイルを使用して個々の部屋または部屋のグループに適用する設定を行います。部屋は、組織内の場所や地域によってグループ化されます。

Neat Pulse Controlはユーザーによって管理されます。ユーザーには2つのタイプがあります：

- Owner: Owner は、組織内のすべての設定にアクセスできます。組織ごとに複数の Owner を設定できます。
- Admin: Adminのアクセスは特定の地域に制限されています。管理者は、これらの地域内のエンドポイントのみを管理し、プロファイルを編集することはできません。

ユーザーがNeat Pulse Controlに追加できる組織の数に制限はありません。複数の組織に所属しているユーザーは、左側のメニューに「Organisations」という追加タブが表示され、所属している組織間を移動することができます。

ユーザーは、所属する組織ごとに異なる権限を持つことができます。つまり、顧客は組織外のユーザーをあらゆるタイプのユーザーとして追加することができます。

Neat Pulse Controlにログインするには、以下のリンクを使用してください：

<https://pulse.neat.no/>

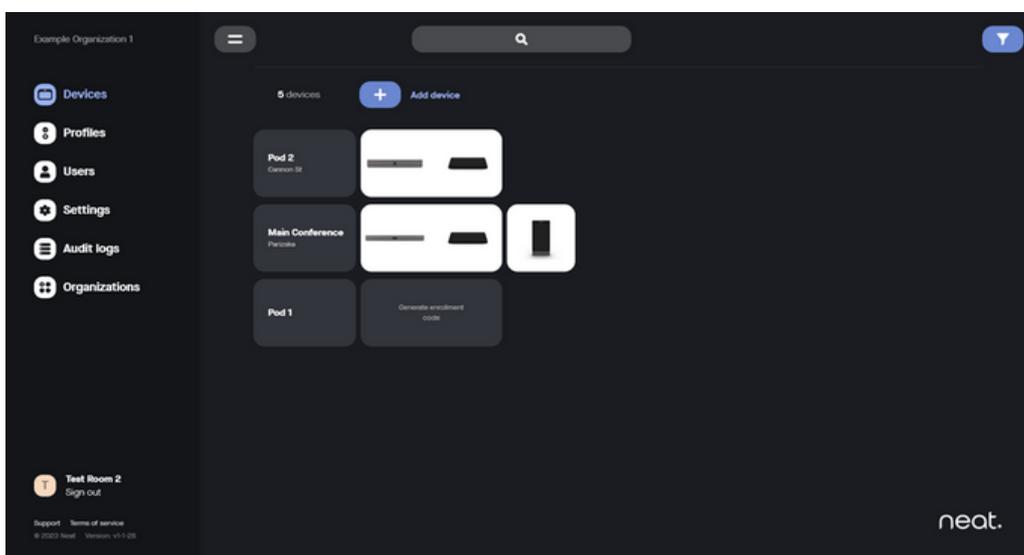
最初に表示されるページは、サインイン画面です。設定されたユーザーは、以下のいずれかの方法でサインインすることができます：

- Google アカウント
- Microsoft アカウント(Azure Active Directoryアカウントのみ。個人のOutlook.comアカウントは不可)
- メールアドレスとパスワード

Neat Pulse Controlにサインインすると、組織の「Devices」ページが表示され、部屋とデバイスが管理されます。

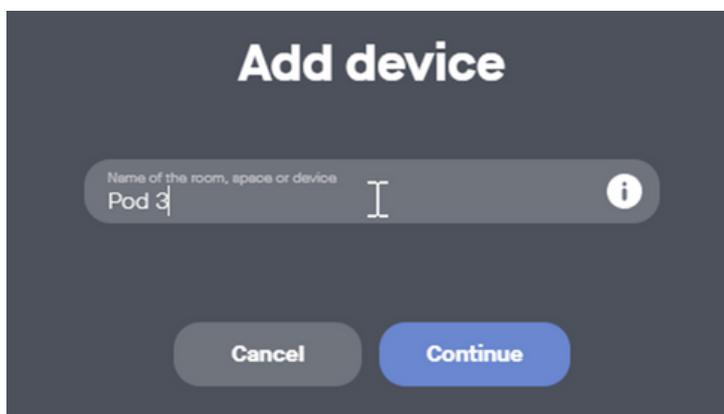
Devices

左側メニューの'Devices'をクリックすると、登録されたデバイスとルームの情報を表示するDevices/Roomビューが表示されます。ここでは、個人、グループ、およびルームレベルでデバイスの設定をリモートで変更することができます。



Rooms/Devices Page

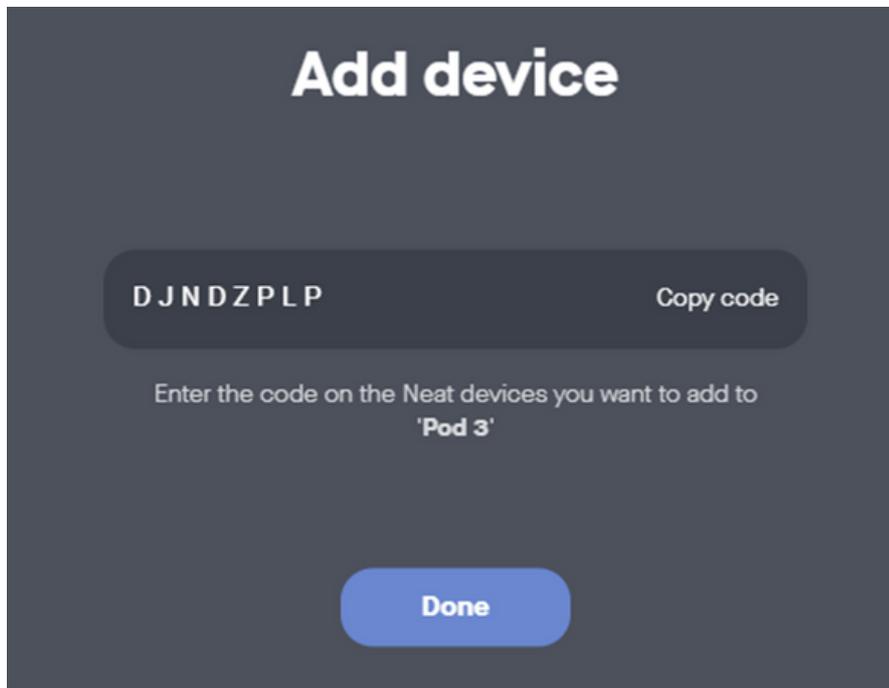
Neat デバイスを Neat Pulse Control で使用できるようにするには、まずデバイスを物理的にインストールし、ネットワークに接続し、初期設定とペアリングを完了する必要があります。「Devices」ページで、ページ上部の「Add device」ボタンを押します。Add device'ポップアップが表示されますので、デバイスが設置されている部屋名を入力してください。この例では'Pod 3'を使用します。



Add device to create a room

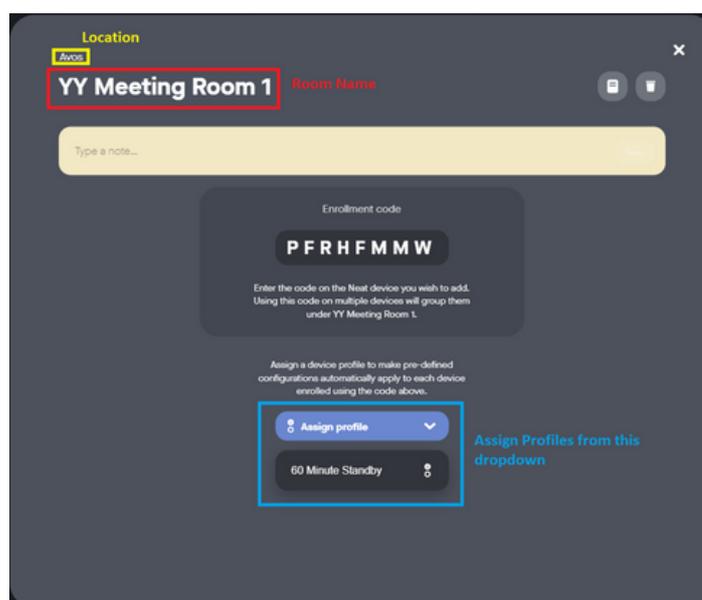
Device の登録

このコードをNeatデバイスの「システム設定」に入力すると、すぐにNeatパルスコントロールに登録できます。



Room creation

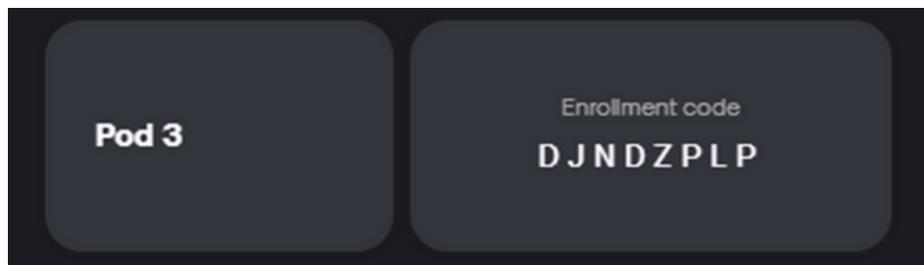
「Done」を押すと、ルームが作成されます。その後、部屋の場所を変更したり、名前を変更したり、メモを入力したり、プロフィールを割り当てたり、部屋を削除したりすることができます。



Room view

Device の設定

「閉じる」アイコンを押して'Devices'ページに戻ります。 ルームが正常に作成され、登録コードがデバイスのプレースホルダとして表示されていることが確認できます。



Enrollment code for Neat devices

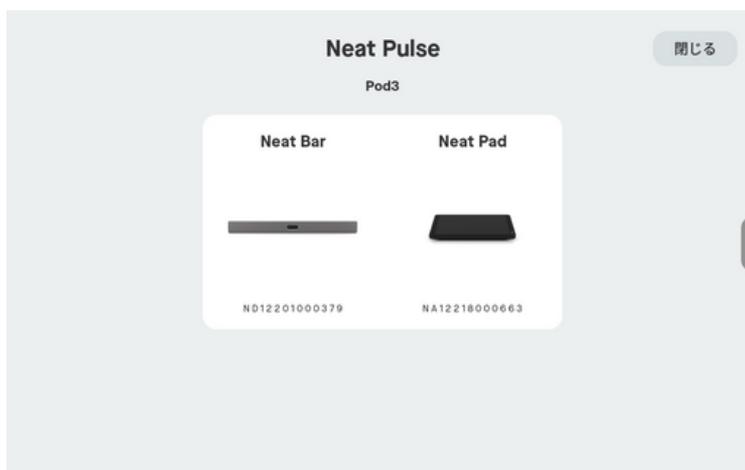
Neatデバイスで「システム設定」に移動し、「Add to Neat Pulse」を選択して登録画面を表示します。キーボードの左下で入力モードが「あ」（日本語）になっている場合は、タップして「a」に切り替えます。



Device System Settings

Enrollment code entry field

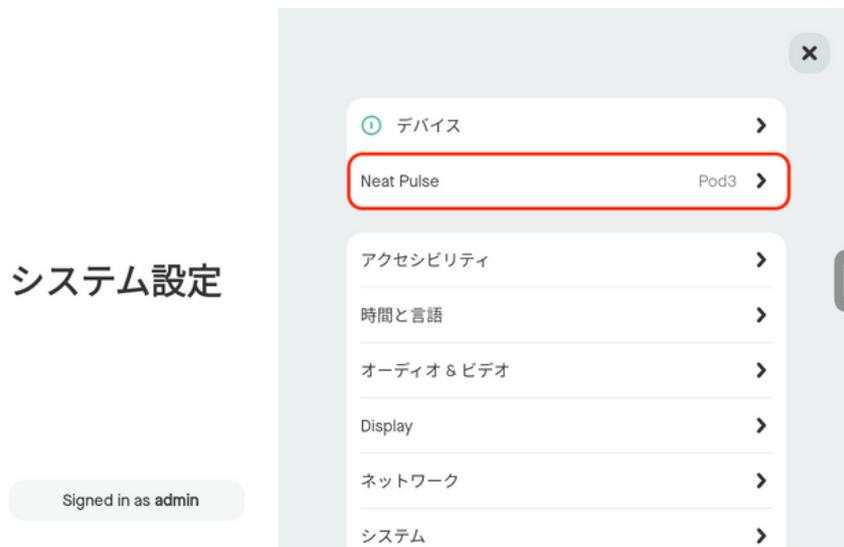
K登録コードをNeatデバイスに入力し、デバイスをルームに登録すると登録が完了します。登録コードは、大文字小文字は区別しないため、小文字のままで入力可能です。



Enrollment completion

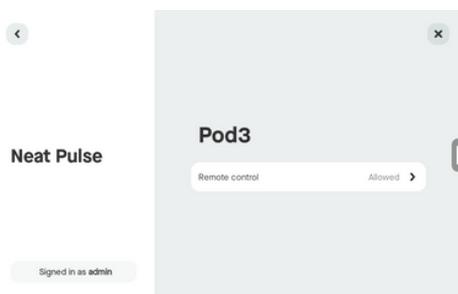
Device の設定

(オプション) デバイスのリモートコントロールを無効にしたい場合は、デバイスのシステム設定画面から「Neat Pulse」を押して無効にしてください。

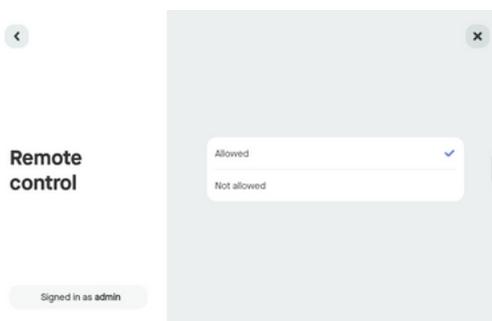


Disable Remote Control

以下のように、デバイスのリモートコントロールを許可(Allowed)または無効(Not allowed)にするオプションが表示されます。



Remote control setting



Remote control enabled

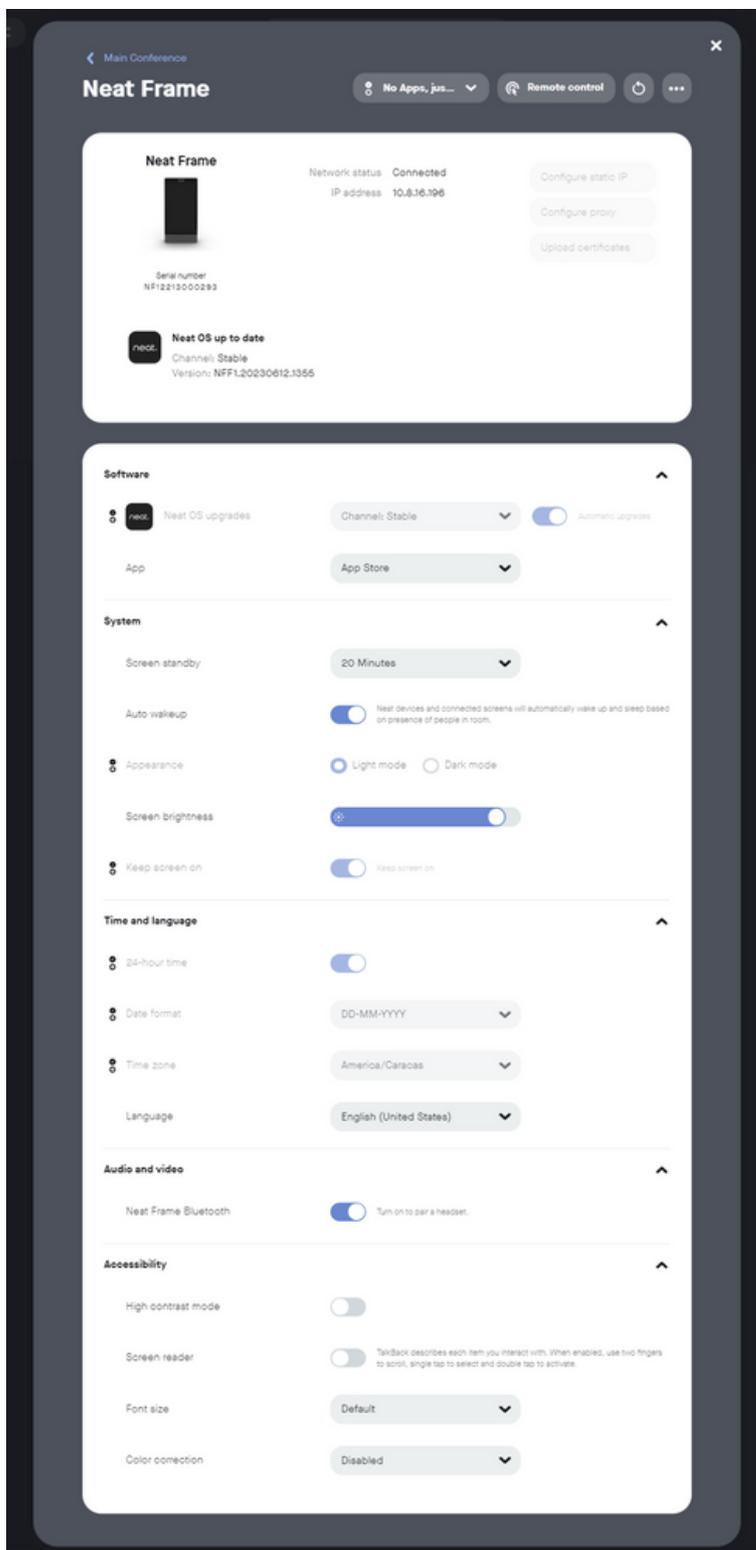
完了すると、Neat Pulse Controlは登録コードの代わりに登録されたデバイスを表示します。



Room & Devices

Device の設定

デバイスの画像をクリックすると、デバイスのウィンドウが表示されます。特定のデバイスをリモートで設定できる機能リストが表示されます。以下は、Neat Frame の「デバイス設定メニュー」です。



Neat Frame Device Settings Menu

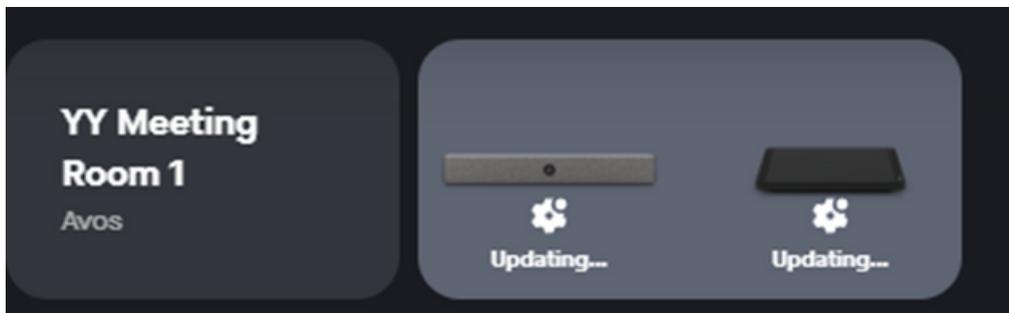
Device の設定

それぞれの設定は以下の表になります。デフォルトでは、すべての設定は無効になっており、設定に関連するオプションを表示および編集するには、有効にする必要があります。

セクション	設定名	説明	オプション
Software	Neat OS upgrades & App settings	ファームウェアの更新ポリシーを設定。	
Software	Zoom Rooms Controller	Zoomがインストールされている場合、Zoomクライアントのバージョンを更新するためのポリシーを設定	Channel: Default (default) Channel: Stable Channel: Preview
System	Screen standby	デバイスがスタンバイ状態に戻り、ディスプレイがオフになる非アクティブ時間を設定。	1, 5, 10, 20, 30 or 60 Minutes
System	Auto wakeup	Neat デバイスや接続されたスクリーンは 部屋に人がいることを感知し、自動的にスタンバイ復帰	
System	Teams Bluetooth	をオンにすると デスクトップまたはモバイルデバイスから自動検知およびキャストが可能。	
System	HDMI CEC	Neat Barが接続された画面を自動的にオン/オフできるようにします。	
Time & language	Date format		DD-MM-YYYY YYYY-MM-DD MM-DD-YYYY
Accessibility	High contrast mode		
Accessibility	Screen reader	TalkBackは、各項目について説明。有効にすると 2本指でスクロール、シングルタップで選択 選択し、ダブルタップして有効にします。	
Accessibility	Font size		Default, Small, Large, Largest
Accessibility	Color correction	色覚障害者のアクセシビリティのためにディスプレイの色を変える	Disabled Deuteranomaly (red-green) Protanomaly (red-green) Tritanomaly (blue-yellow)

Device の更新

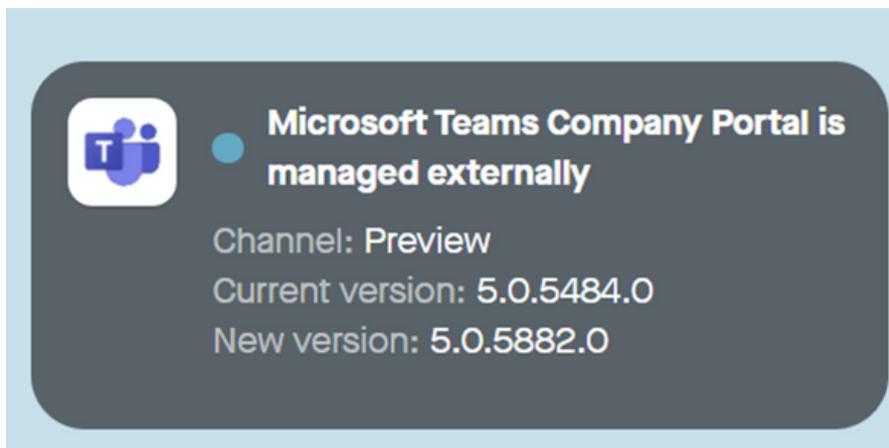
デバイスのステータス（オフライン、更新中など）は、Neat Pulse Controlのデバイスの画像の横に表示されます。



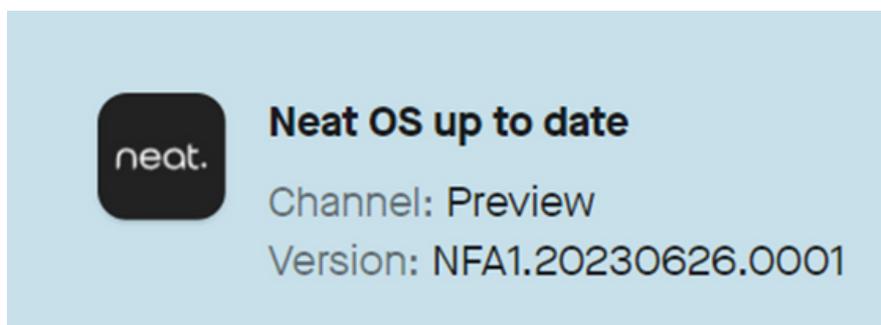
Device Updates

デバイスを表示すると、デバイスのNeatファームウェアに加えて、Zoomクライアントソフトウェアの現在のバージョンを表示することができます。アップデートがある場合は、「Update」ボタンからソフトウェアを手動でアップデートできます。

Teamsアプリのアップデートは、Teams Admin Centerから更新されます。



Teams Update notification

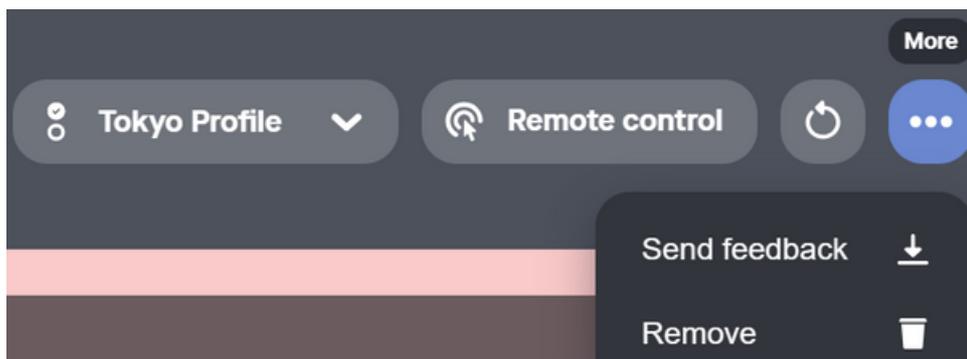


Neat OS Firmware version

Device のオプション

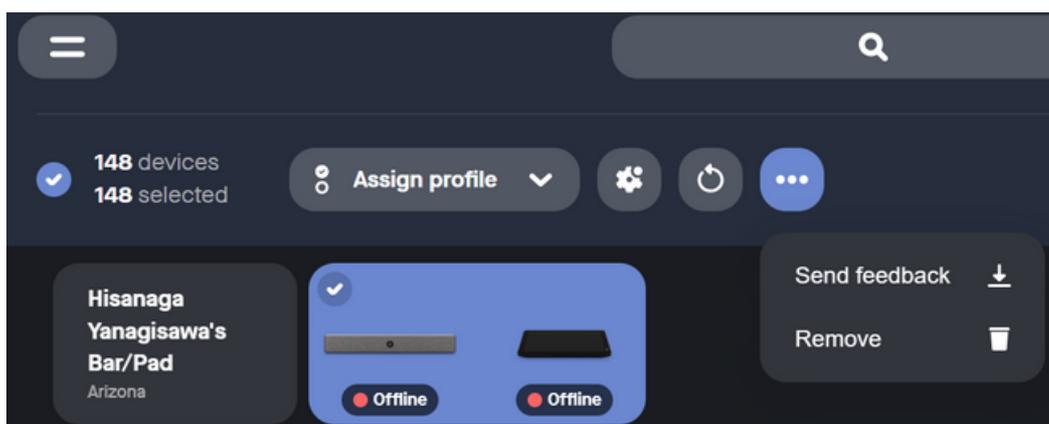
デバイスの画面上部には、以下のようなオプションがあります：

- Assign profiles (プロファイルの割り当て)
- Remote control (リモート制御)
- Reboot the device (再起動)
- Remove the device from the room (削除)



Device Options

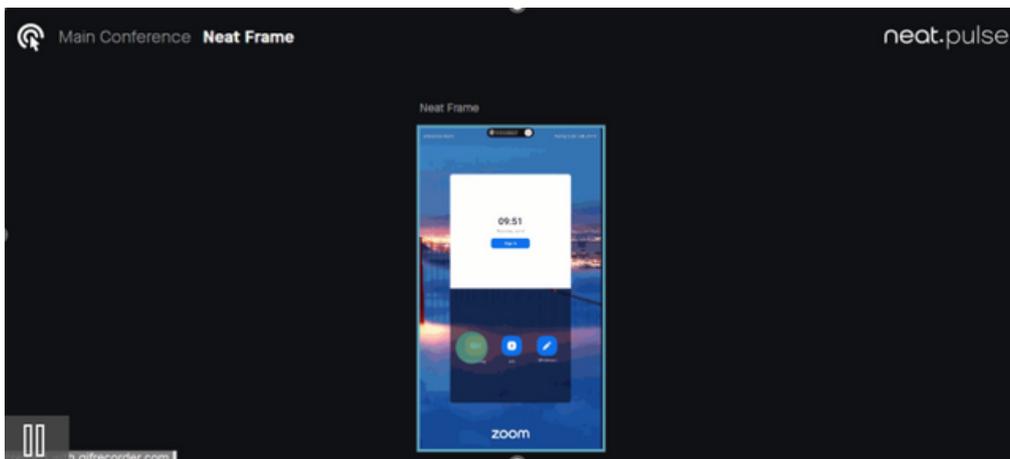
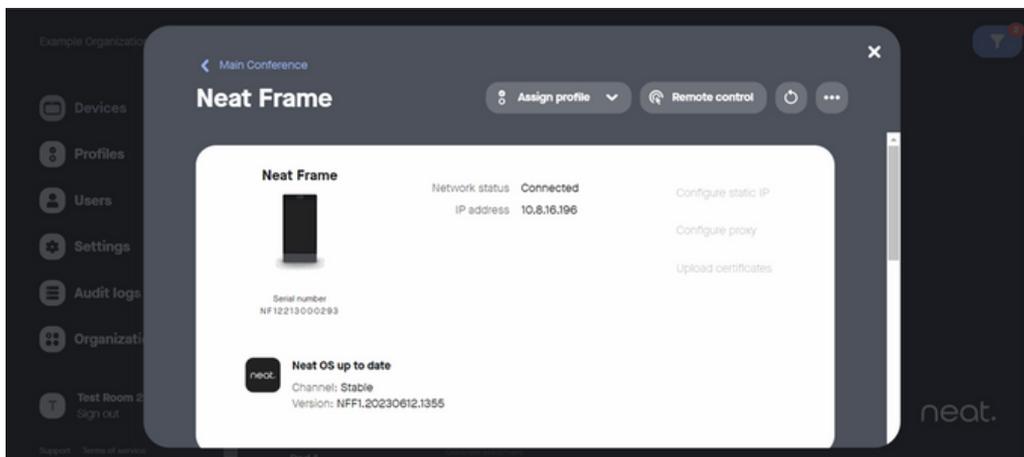
これらのオプションはDevices/Room ビューにも表示され、デバイスコンテナの左上にあるチェックボタンを使用して、1つまたは複数のデバイスに適用できます。



Multi-Device Selection

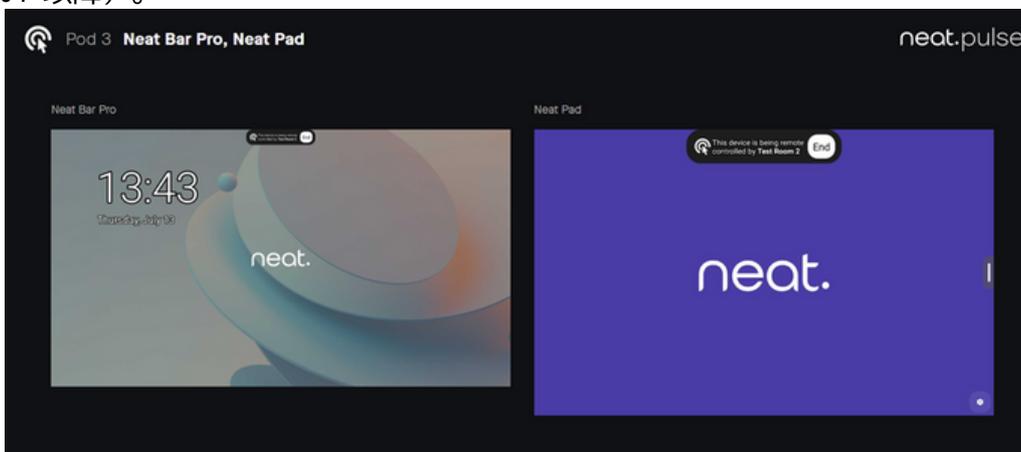
Devices & リモート制御

「Device」メニューで、右上の「Remote control」オプションを選択します。新しいウィンドウが開き、Neatデバイスへのリモートセッションが開始されます。デバイスにリモートコントロールの確認を求めるプロンプトが表示されます。



Remote Control

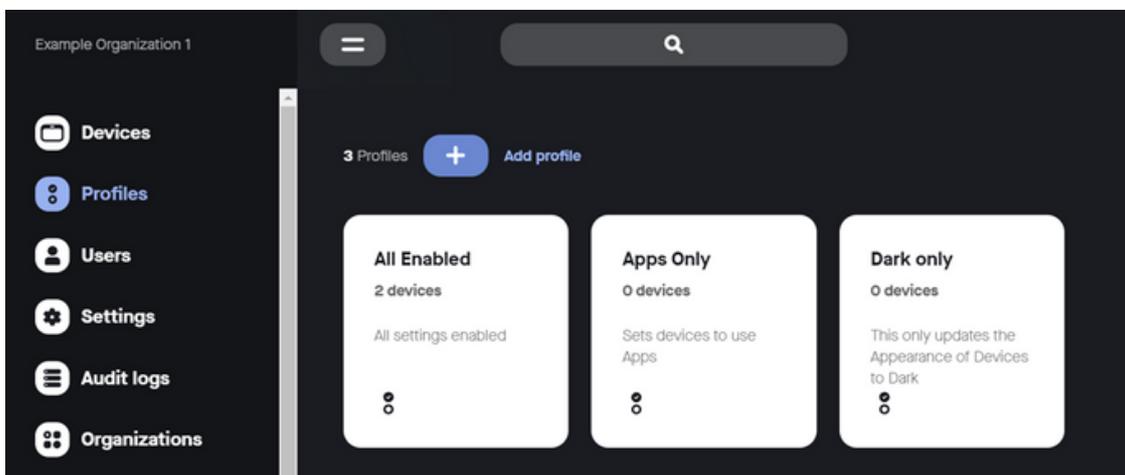
選択するとリモート・セッションが開始され、Neat デバイスのメニューをリモートで操作できるようになります（ドラッグやジェスチャーは現在サポートされていません）。ペアリングされたデバイスでは、両方のデバイスを同時にリモート・コントロールできます（Neat OS バージョン 20230504 以降）。



Multi-Device Remote Control

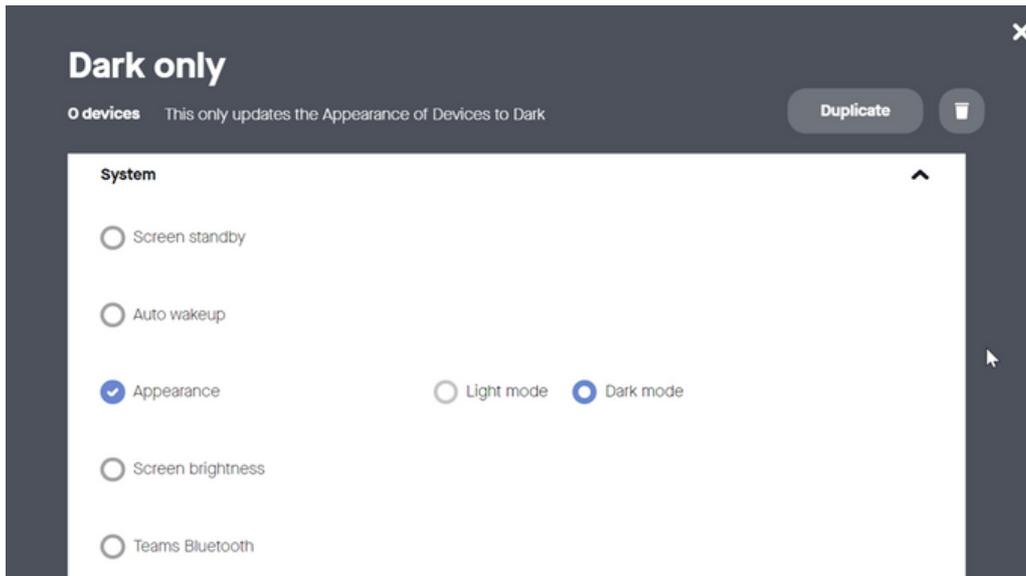
Profiles

組織内のデバイスの設定を標準化するために、ルームにプロフィールを割り当てることができます。ルーム内のデバイスウィンドウにある同じ設定の多くは、'プロフィール'内で見つけることができます。開始するには、'プロフィールを追加'ボタンを押してください。



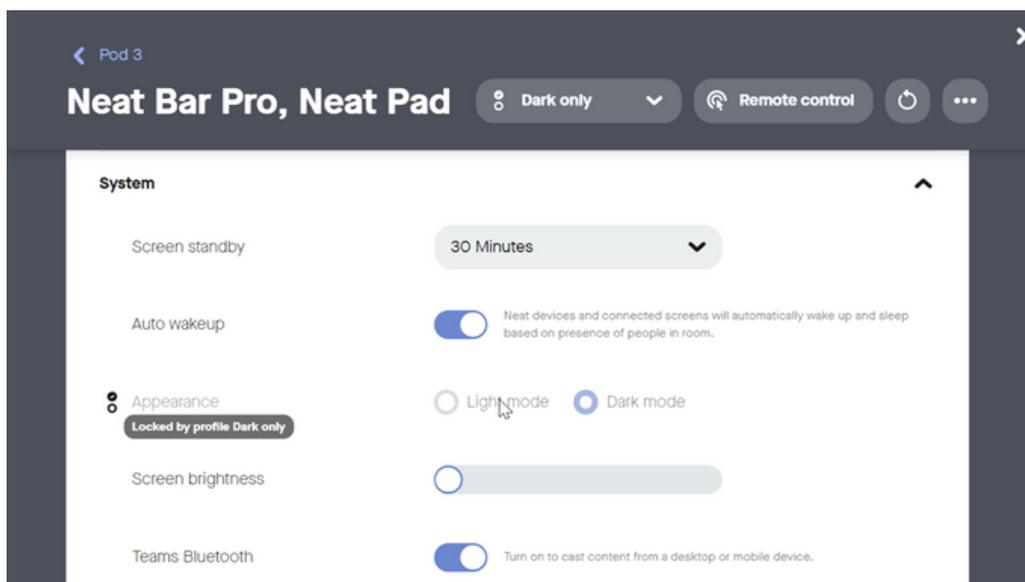
Profiles Page

必要に応じてプロフィールの設定を行い、「Save」で完了します。プロフィールによって実装された設定は、プロフィールに割り当てられているすべてのデバイスに適用されます。



Dark mode Appearance Profile setting

Profile の設定をデバイス上で手動で変更して上書きすることは可能ですが、Profileで変更した設定は「Locked by Profile」（Profileによるロック）と表示されるため、Neat Pulse Controlから上書きすることはできません。



Setting Locked by profile

設定がデバイス上で手動で上書きされた場合、「Restore profile setting」を使ってプロファイルのデフォルト設定を簡単に復元することができます。



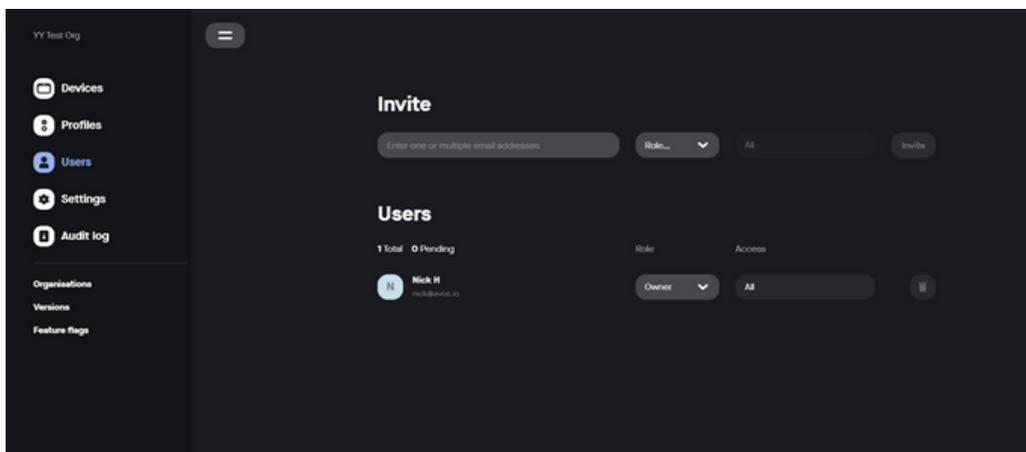
Restore profile setting

Users

User は、2 つの User Role のいずれかを使用して、1 つまたは複数の組織内で Neat Pulse Control にログインできます：

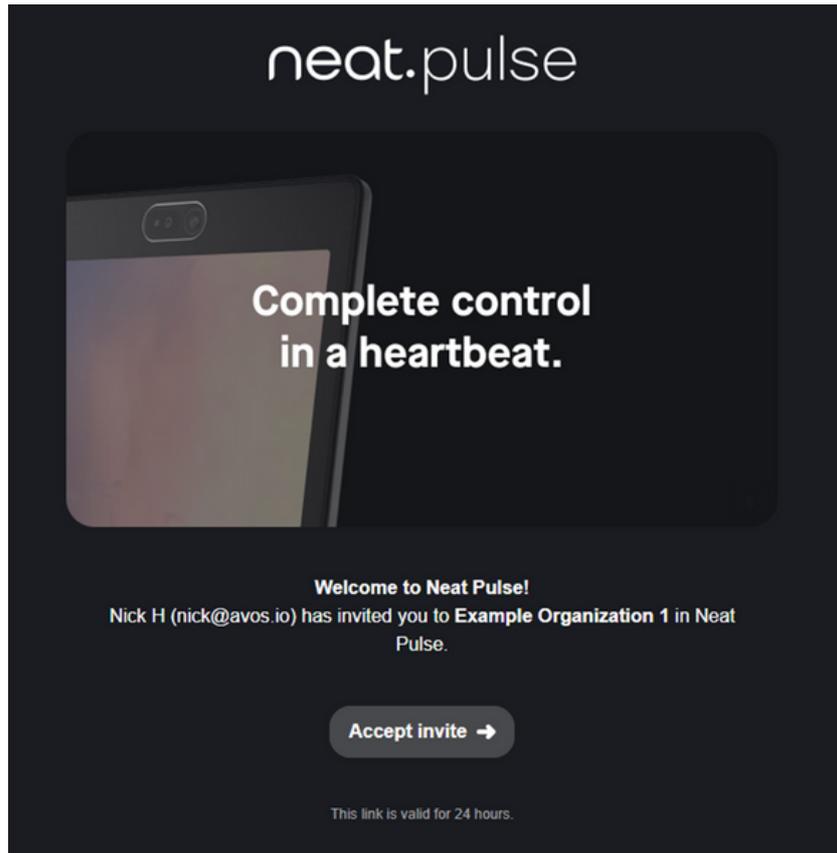
- Owner: 指定された場所/組織内で Neat Pulse Control を管理するためのフルアクセス権
- Admin: 「User」メニューでは自分のユーザーアカウントしか見ることができず、ユーザーを招待したり、「設定」や「監査ログ」ページを見たりアクセスしたりすることはできません。

ユーザーを作成するには、招待フォームに関連するメールアドレスを入力します。「User Role」と「Region/Role」を選択します（設定で複数設定されている場合）。招待'を押して招待メールを作成します。

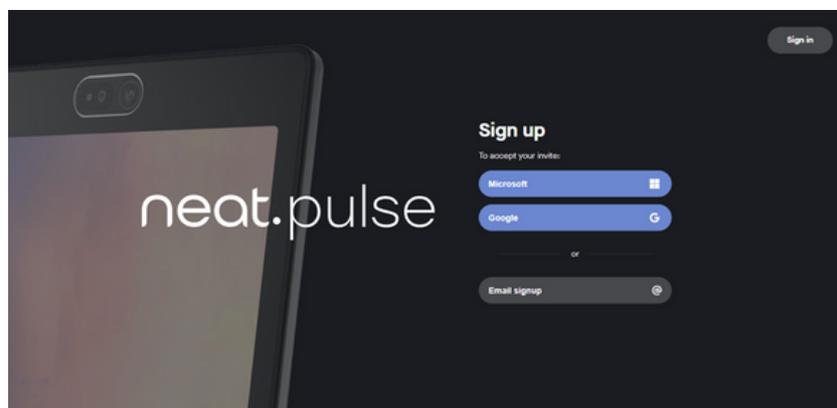


Users page

招待メールは受信者に自動的に送信されます。ユーザーは、メールに記載されている「Accept Invite」リンクを押すだけで、Neat Pulse Control のログインページが表示され、パスワードと表示名が設定できます。

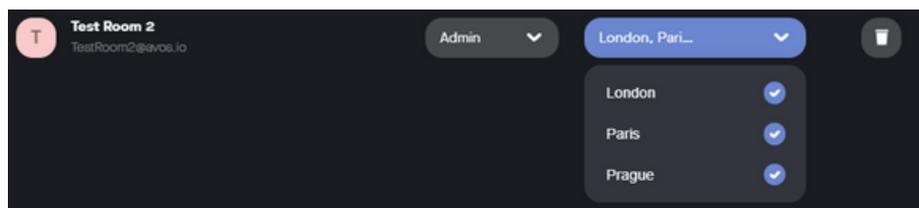


Invitation email



Sign up page

一旦追加されると、User Role とLocationは変更することができる。

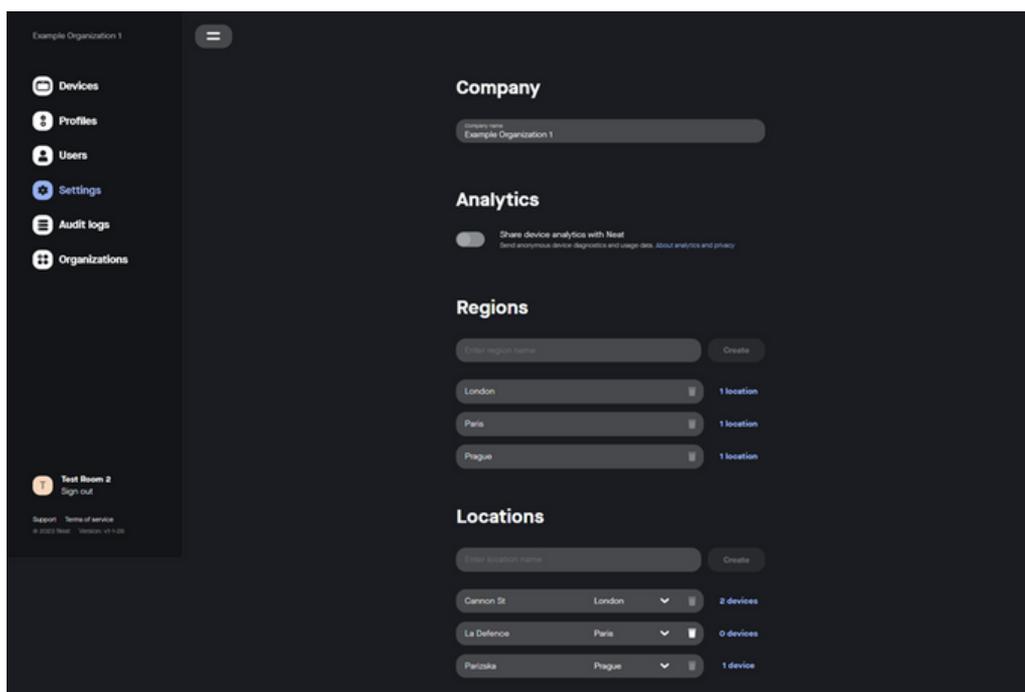


Admin user location settings

Settings

「Settings」メニューに移動すると、あなたの組織に適用されるオプションのリストが表示されます。以下のような設定を変更することができます。:

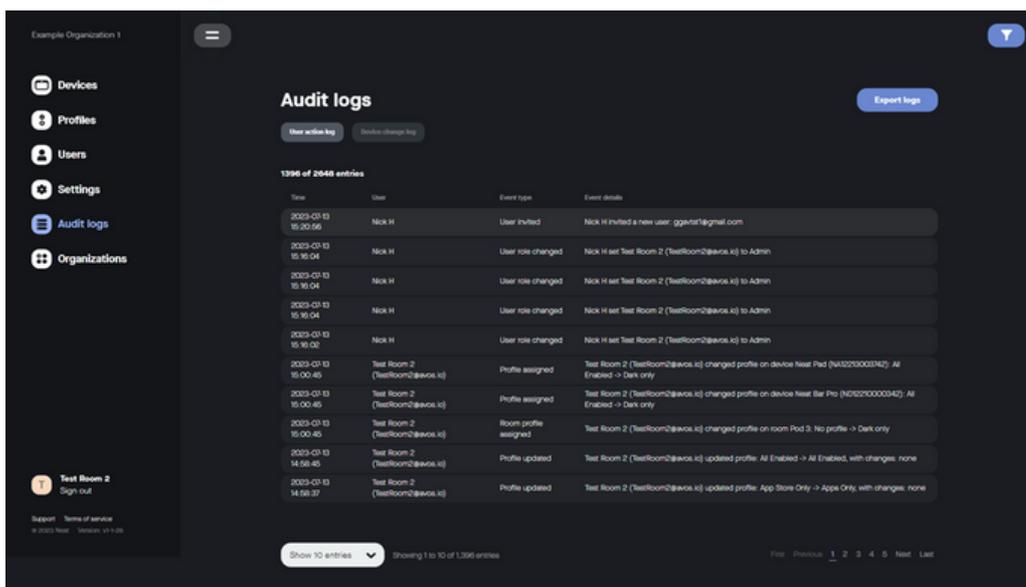
- 組織名/会社名(Organization/Company)
- 分析の有効化/無効化(Analytics Enable/disable)
- Region とLocation の追加と削除



Settings page

Audit Logs

Audit Logs (監査ログ)は、Neat Pulse Control 内で実行されたアクションを監視するために使用されます。Audit Logs ページでは、ログを「User Action」または「Device Change」でフィルタリングできます。「Export logs」ボタンを押すと、ログ全体を含む .csv がダウンロードされます。



Audit Logs

ログに保存されるイベントは以下のタイプに分類される：

Filter	Type	Event
Device	Device config changed	部屋のデバイス設定の変更
Device	Device enrolled	デバイスが部屋に登録されました。
User	Device removed	部屋からデバイスが削除された。
User	Location created	
User	Located deleted	
User	Location updated	
User	Profile assigned	部屋がプロフィールに割り当てられました。
User	Profile created	
User	Profile updated	
User	Region created	
User	Remote control started	リモート・コントロール・セッションが 指定された部屋内の指定されたデバイスで リモート制御セッションが開始されました。
User	Room created	
User	Room deleted	
User	Room snapshot updated	部屋のスナップ写真を更新しました
User	Room updated	
User	User created	
User	User deleted	
User	User role changed	
Device	Audit logs export requested	
Device	Device config updated	
Device	Device enrollment code generated	
Device	Device logs requested	
Device	Device reboot requested	
Device	Device updated	
Device	Profile unassigned	
Org	Region deleted	
Device	Room note created	
Device	Room note deleted	
User	User invited	
User	User invite redeemed	

Organizations

ユーザーを複数のOrganization(組織)に追加することが可能です。Organizationのオーナーは、ユーザーがすでに別の組織に属している場合でも、「Users」セクションに従って必要なユーザーのメールアドレスに招待を送信することができます。その後、組織に追加するには、電子メール経由で招待リンクを受け入れる必要があります。

ユーザーが2つ以上の組織にアクセスできる場合、「Organizations」メニューオプションが表示され、必要な組織をブラウズして選択することができます。サインアウト/インは必要ありません。

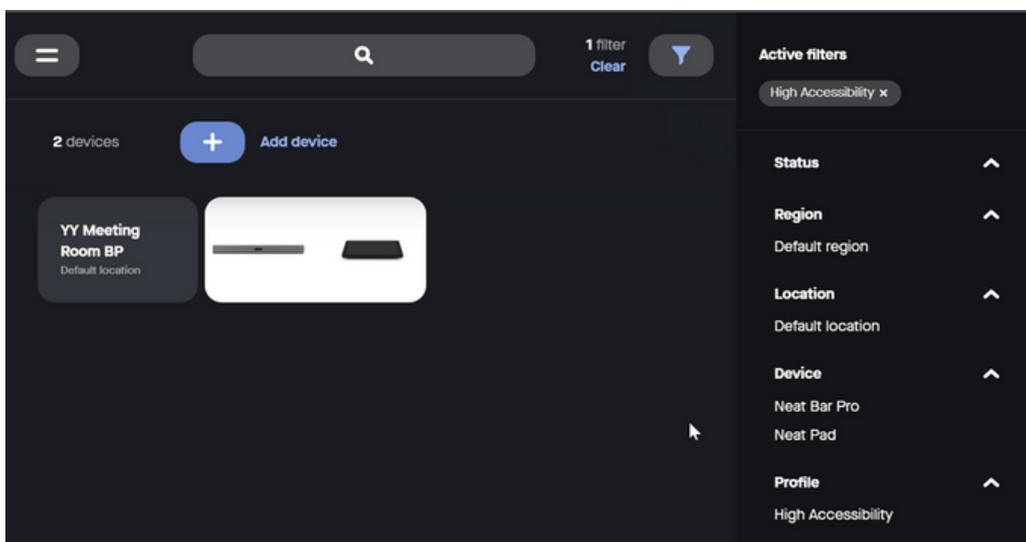


Name	ID
Audit Test1	WlxqKAN
DefVer1425	4qXwgrv
test	PQND1v9
YY Test Org 2	w9vK9VM
YY Test Org	βN4JDX

Organizations view

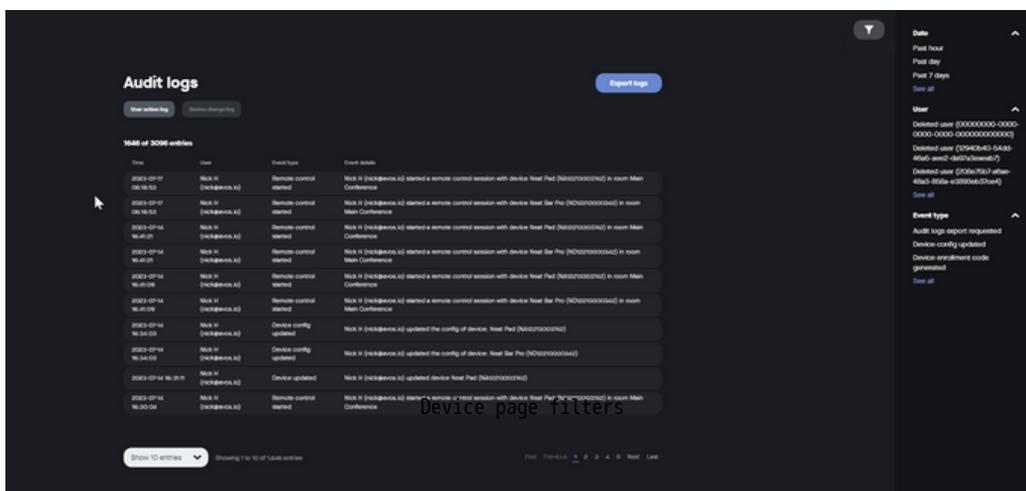
Filters

組織内の部屋は、画面右上の Filter 機能でフィルターすることができます。フィルターは、アクティブな設定に基づいて適用することができ、選択した条件に一致する部屋をフィルタリングします。



Device page filters

Filter は、監査ログページでも同様に適用できる：



Audit logs filters